

令和3年3月31日

北海道知事 様

報告者

住所 札幌市白石区本通21丁目南1番10号
氏名 イオン北海道株式会社
代表取締役社長 青柳 英樹

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

北海道地域商業の活性化に関する条例第32条第1項（附則第5項において準用する同条例第32条第1項）の規定により、次のとおり令和2年度の地域貢献活動の実施の状況を報告します。

記

1 特定小売事業施設の概要

名称	イオン札幌西岡ショッピングセンター
所在地	札幌市豊平区西岡3条3丁目4-1

2 地域貢献活動の実施期間

令和2年 3 月 1 日 ~ 令和3年 2 月 28 日

3 地域貢献活動の実施の状況

項目	活動内容	実施時期	実績
1. 地域との連携促進			
地域団体、組織への加入	西岡旭台町内会へ加盟	継続加入	入会を継続しています。
地域との意見交換の推進	お客さまの声承りボードを設置しています。	通年	店舗内において、お客さまからのご意見を伺う機会を設けております。
地域振興等の取組への協力	ご当地WAONを通じた寄付等で協力します。	随時	ご当地WAONの寄付金により地域振興の取組の支援を実施、その他要請があれば可能な限り実施いたしました。
地域イベントや行事などへの参画、協働	・町内会主催「西岡八幡宮例大祭」協賛。 ・ポスター掲示の協力等、要請があれば可能な範囲で協力します。	祭り開催は本年度はなし。(コロナ禍のため)随時対応	・「西岡八幡宮例大祭」協賛金は本年なし。 ・区、市からのポスター掲示の要請に対応。地下1階立体駐車場入口へ大型掲示板を設置し掲示可能枚数拡大。



コミュニティスペースの提供	要請があれば可能な範囲で協力します。	随時	11月度豊平区まちづくりセンターからの要請もあり、1階エスカ下にて「認知症に関するイベントを実施
道産品のPRや販売促進への協力	道内外で北海道フェアを実施するなど道産品の拡販に努めます。	通年	毎月実施の道産デーや中元・歳暮ギフト等で道産品の拡販を実施しました。
地域や道内の企業との取引促進	銘店品コーナーにて地元、道内商品の販売面積を拡大します。	通年	地元のお菓子や地場野菜、ご当地銘店コーナーで北海道(札幌市)の商品の品揃えを実施しました。
リサイクル対策の推進	店頭で資源ごみの回収BOXを設置します。又、店舗から排出するごみの減量化・仕分け化に取り組みます。	通年	店頭で資源ごみの回収BOX(ペット・牛乳パック・トレイ・アルミ)を設置し回収の実施。店舗から排出するごみの減量化・仕分け化を実施しました。
地域教育への協力	地域の子どもたちを対象としたチアーズクラブを推進し、次世代を担う若者の育成を推進します。その他、要請があれば可能な範囲で協力します。	通年	チアーズクラブ活動はコロナ禍のため自粛。ただし苗木里親や壁新聞といった自己で実施できる企画は実施。
2. 地域基盤の形成・維持			
地域や道内からの雇用の促進と安定的雇用の確保	地域や道内の方々の雇用を積極的にするよう努めます。	ほぼ通年	地元及び道内からの雇用を積極的実施。ハローワークへも求人票提出。
ゆとりある勤労生活の確保 (週休2日制、年末年始休暇等)	年次有給休暇、長期休日、育児休職の取得を促進します。	通年	計画的に有休消化、年間20日間の長期休日の取得を実施し、年末年始は交代での休日取得を実施中。有給残チェックにより計画的取得を実施。 有給取得率(繰越し含まず)は日給月給社員で45.4%、時間給社員58.6%の実績。
従業員の職業能力開発の促進	社内資格制度や社内ビジネススクール、通信教育等を推進します。	随時	社内の教育制度や資格制度の利用促進、社内の通信教育を従業員へ推進いたしました。
地域の防犯活動等への参画、協働	・凶器使用の事件に対する防犯訓練を実施します。	訓練令和3年1月27日実施。	豊平警察署4名にご指導、ご協力いただき凶器使用の事件に対する防犯訓練を実施。店参加者40名。本年は従来型を変更し、さすまた訓練を実施。
地域の防災訓練等への参画、協働	地域で開催の防災訓練等に参加するよう努めます。	随時。	今年度は要請なし。

災害時の物資の提供	札幌市と「災害時における物資の供給等防災に関する協定」を締結しており災害発生時には物資の供給対応をします。 /	随時	今年度は要請なし。
災害時の緊急避難場所の提供 /	災害時には駐車場を避難場所として提供します。	随時	今年度は実績なし。
災害時におけるボランティア活動への支援	黄色いレシートキャンペーンや緊急支援募金実施でボランティア活動の支援に努めます。	3月 4月	東日本大震災被災地支援 黄色いレシートキャンペーンを実施。 新型コロナウイルス子ども支援募金実施。
3. まちづくりへの協力			
市町村等がすすめる対策への協力	北海道包括連携協定やさっぽろまちづくりパートナー協定に基づき、魅力的なまちづくりの推進につとめます。	随時	ご当地WAONの寄付金による地域活性化や環境保全の取組の支援を実施。
地域における魅力ある景観形成への配慮	・北海道景観条例に基づき景観形成への配慮に努めます。	随時	景観形成を阻害しないよう店舗看板等管理。
環境美化対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗周辺の清掃活動を実施します。 ・豊平区内大型公園の清掃活動を予定しています。 ・植樹活動の参加 ・拡大清掃の実施 	毎月11日から13日 8月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員が毎月11日～13日店舗周辺の清掃活動を実施いたしました。 ・月寒公園の清掃実施。次年参加人数を拡大予定。 ・本年は活動なし。 ・札幌地区の拡大クリーンデー(豊平川周辺)の清掃活動なし。
4. その他			
I S O 14001の導入など環境全般への配慮	当社はI S O 14001を取得しており、電気使用量の削減や食品は言い売変率の削減、資材使用金額の削減に努め環境へ配慮した店舗運営を実践します。	随時	電気使用量の削減や食品は言い売変率の削減、資材使用金額の削減を継続して実施し、従業員への教育実施いたしました。教育期間6月～8月
エネルギー対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・買物袋持参運動の推進、節電・省エネ等を継続。 (して行いませ) ・クールビズ・ウォームビズの推進、 	随時 夏・冬	買物袋持参運動を推進し、店舗照明の間引きや空調調節等で節電・LED照明導入で省エネを推進は継続実施。 従業員のクールビズ・ウォームビズ実施。

障がい者、高齢者等の雇用・就業の推進 /	・シルバー人材センター、就労移行支援事業所との連携により雇用促進 /	継続	シルバー人材センターからの常時派遣（5名）を継続しました。法定人数の障がい者雇用に取り組みました。
ボランティア団体への協力 /	イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンの実施 /	毎月11日	レシート投函額の1%を登録団体へ寄贈し活動支援継続。現在13団体参加（新規2団体）。更に団体増に向けた取組を実施しました。（店内告知等）回収率向上。今後も更に団体数増加に向け取組を実施していきます。

4 地域貢献活動の担当者

所属名	イオン北海道株式会社 経営管理統括部
職・氏名	環境・社会貢献・広報・IR部 部長 玉生 澄絵 /
電話番号等	011-865-9111 /

<担当者連絡先>

所属名	イオン北海道株式会社 イオン札幌西岡店
職・氏名	人事総務課長 堀川 博史 /
電話番号	011-807-4600 /
電子メールアドレス	horikawa-hir@aeonpeople.biz /

注1 特定小売事業施設を複数の者により設置している場合は、「報告者」欄は、連名で記載すること。

- 2 「3 地域貢献活動の実施の状況」は、地域貢献活動計画書（別記第6号様式）の「2 地域貢献活動の実施に関する計画」（条例第30条第1項（条例附則第5項において準用する場合を含む。）の規定により変更後の地域貢献活動計画を提出した者にとっては、地域貢献活動計画書（変更後）（別記第7号様式）の「3 変更後の地域貢献活動計画」の「(1) 地域貢献活動の実施に関する計画」の項目に即して記載することとし、書ききれない場合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。